

令和2年度 第3回 沖縄観光2次交通の利便性向上に向けた検討委員会

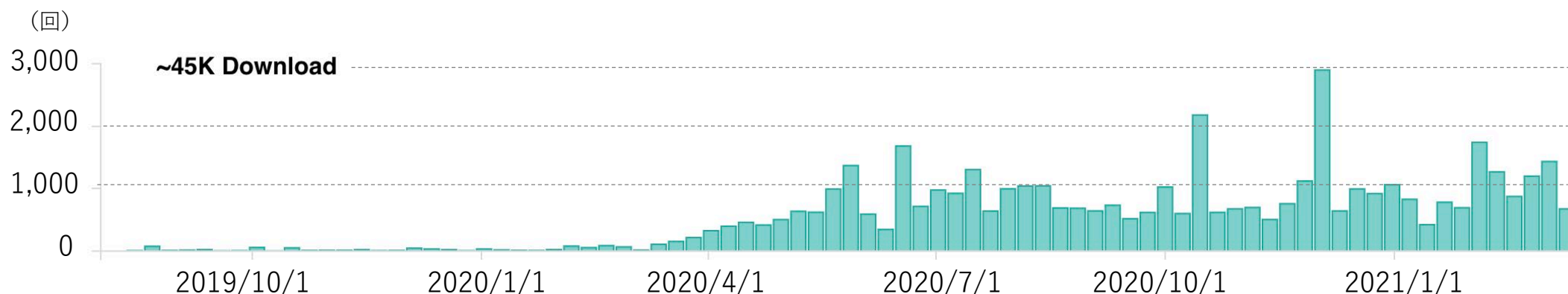
オープンデータおよびOTTOPの 利活用の状況

令和3年3月17日

1. OTTOPのアクセス、DL等の状況

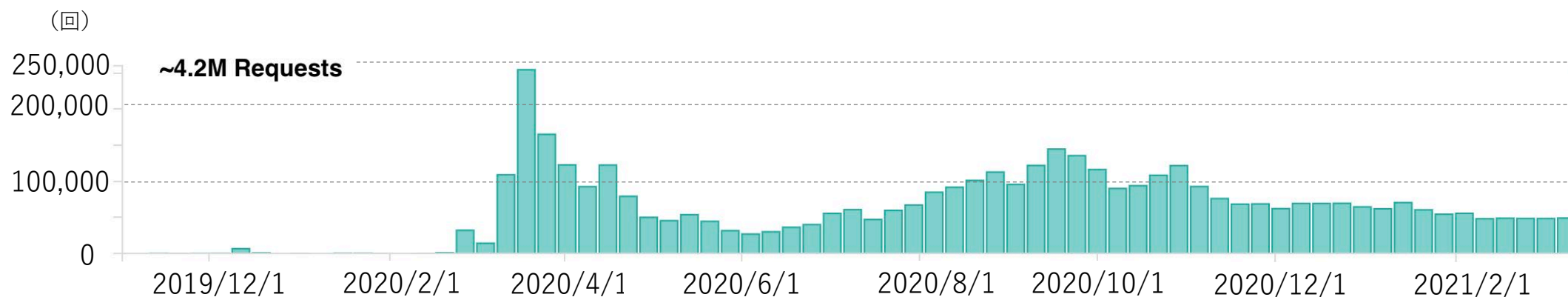
①GTFSデータのダウンロード件数（週単位）の推移

- ◆事業者のクロール（自動取得）と考えられるダウンロード等もあり週約1,000件弱のダウンロードを確認。
- ◆その他、ハッカソン等のイベントや導入検討等と増加する週もあり。



②APIのアクセス件数（週単位）の推移

- ◆APIも定期的に使用している事業者がいるため週約50,000件のリクエストを確認。

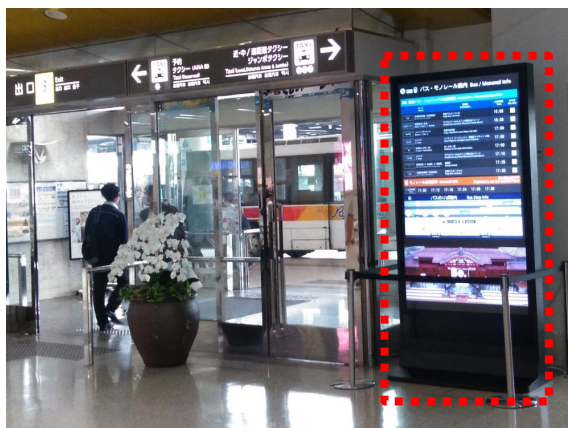


2. OTTOPの利活用の状況

① デジタルサイネージによる公共交通出発情報提供

◆那覇空港国内線にてバス・モノレールの案内を行っているデジタルサイネージにおいて、OTTOPのデータ及びシステムを活用している。

⇒アンケート結果では、サイネージを見た方のうち約8割が「参考になった」と回答するなど利便性向上に寄与



② 国内の経路検索事業者（コンテンツプロバイダ）

◆国内の経路検索事業者（コンテンツプロバイダ）より離島・コミバスのデータ活用や、バスロケでの活用に関する相談など。

⇒前回（令和3年1月時点）より、NAVITIMEは9事業者、Yahoo!! 駅すばあとは2事業者、検索可能な事業者が増加

⇒NAVITIMEでは令和3年3月2日に全国コミバスカバー率100%を達成

日本初、全国のコミュニティバスカバー率100%達成※！

2021年3月2日 18:15 0

ツイート

いいね！ 0

PRTIMES

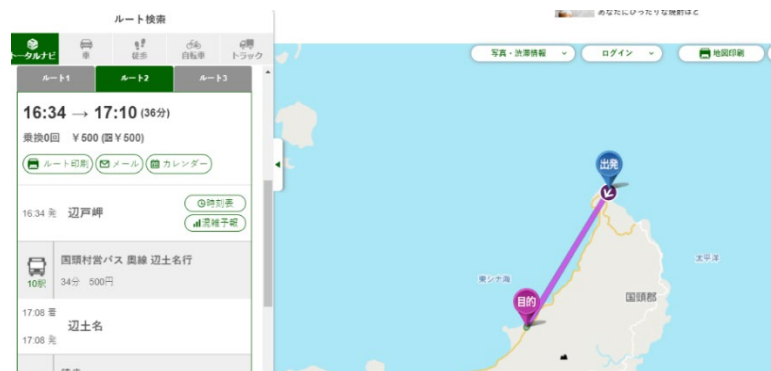
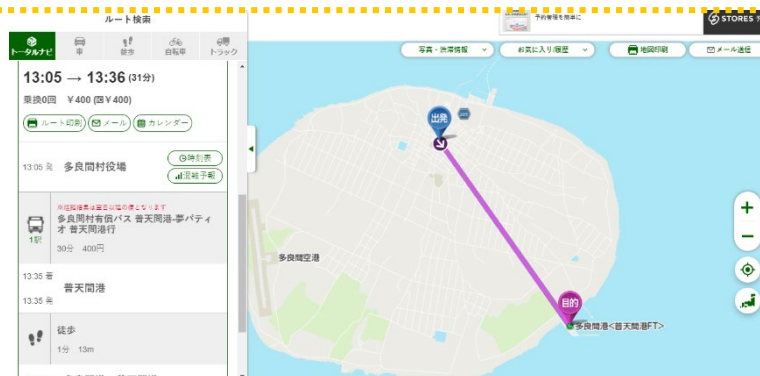


～1170自治体のコミュニティバスを利用したルート検索が可能に。バスの利用促進に貢献～

株式会社ナビタイムジャパン（代表取締役社長：大西啓介、本社：東京都港区）は、2021年3月2日（火）より、ナビタイムジャパンが提供する、『NAVITIME』をはじめとする7つのコンシューマー向けナビゲーションサービスや法人向け『NAVITIME API』等において、日本で初めて、全国すべてのコミュニティバス情報に対応します。これにより、全国のコミュニティバスを利用したルート検索や時刻表、地図上での停留所表示等が可能になります。

沖縄県

東村コミュニティバス
多良間村有償バス
与那国生活路線バス
国頭村営バス
鳳バス（読谷村）
伊平屋村コミュニティバス
Nバス（南城市）
北中城村観光周遊バス
C-BUS（北谷町）
いとちゃんmini（糸満市）
久米島町営バス
村営コミュニティバス（粟国村）
護佐丸バス（中城村）
沖縄市循環バス
座間味村営バス



・沖縄県内においてもNAVITIMEはコミバスは100%経路検索可能な状態

参考：前回委員会（令和3年1月時点）以降の乗換案内サイトにおける掲載状況

◆前回に引き続き主要乗換案内サイトにおける県内交通事業者の掲載状況について確認を行った。
⇒コミバスを中心に公開が進んでいる状況。継続的なOTTOPの運営が重要。

▼大手検索サイト等における路線検索の可否状況の事前・事後の比較（赤字は事前調査から増加した箇所）

調査時期	地域	Googleマップ	Yahoo!/ 駅すぱあと	ジョルダン	NAVITIME
①事前調査結果 平成31年1月時点	八重山	1/10事業者	2/10事業者	5/10事業者	4/10事業者
	宮古	0/6事業者	2/6事業者	2/6事業者	2/6事業者
	本島・ その他離島	3/33事業者	17/33事業者	16/33事業者	14/33事業者
	①事前合計	4/49事業者 (8%)	21/49事業者 (43%)	23/49事業者 (47%)	20/49事業者 (41%)
②事後調査結果 令和3年3月時点	八重山	10/10事業者	3/10事業者	4/10事業者	4/10事業者
	宮古	7/7事業者	4/7事業者	5/7事業者	5/7事業者
	本島・ その他離島	38/38事業者	20/38事業者	22/38事業者	32/38事業者
	②事後合計	55/55事業者 (100%)	27/55事業者 (49%)	31/55事業者 (56%)	41/55事業者 (75%)
掲載状況の割合の変化（②-①）		+92pt	+6pt	+9pt	+32pt

※事後は中央交通株式会社、東京バス、北中城、糸満市、南城市、第一マリンサービスの6事業者を追加
※調査対象は沖縄総合事務局運輸部へ申請を行っている事業者を基本としているが、不規則な時刻表、乗車完全予約制等、福祉利用のみの事業者は対象外とした。

③観光情報サイト等における活用

◆県内自治体より観光情報サイトにおけるバス情報の掲載にあたってのOTTOP活用の相談。

⇒県内自治体に対し、OTTOPより生成したバス停の位置情報や時刻表一覧を提供

◆海外の観光情報提供サイトにおけるデータ活用を確認。

⇒自動取得と推察される恒常的なアクセスを確認



国・地域別のOTTOPへのアクセス状況（2021.1時点）